

書政
官回付(施行前)

(施行後)

案
筆記者
不滿
陸
軍

(裁決)回付		番號		年月日		起元年(課名)		職能		保管期限	
長部局	長(部)局	大	委	昭和二十一年五月七日	日	昭和二十一年五月七日	日	主	輔	三年	受領
長課	長課	次官	委	昭和二十一年五月七日	日	昭和二十一年五月七日	日	務主	務參	官與參	官副級高
工政	工政	長局務主	書記官	昭和二十一年五月七日	日	昭和二十一年五月七日	日	務主	務副官	主務副官	長局務主
軍務	軍務	長課務主	主務副官	昭和二十一年五月七日	日	昭和二十一年五月七日	日	員課務主	員課務主	員課務主	員課務主
衣糧	衣糧	房官臣大	課局務主	昭和二十一年五月七日	日	昭和二十一年五月七日	日	丁結	領受	出提	受領
		領受	領受	昭和二十一年五月七日	日	昭和二十一年五月七日	日	昭和二十一年五月七日	昭和二十一年五月七日	昭和二十一年五月七日	昭和二十一年五月七日

(一) 次官より林集團軍政部長へ電報案

林蘭賀軍政電第四三號返

一、棉花增産及集荷擔當者ハ陸亞密第一一一五號ノ通りトス
ニミンチヤ紡績工場再建ノ爲ノ資材ノ輸出ハ差向キ同意シ難シ
翁新占領地區ニ於ケル紡績工場ノ運轉ニ關シテハ日下研究中ナル
ヲ以テ決定次第擔當業者ト共ニ指示ス

四三五

蘭軍政電

五月一日

0779

寫

秘 譲 報

昭和一七五一
四三〇、一三〇五著

陸軍

次官
宛

林集團軍政部長

林蘭貢軍政電第四三號

緬甸ノ棉花ノ増産及集荷對策トシテ取敢ス左ノ通報告ス

1. 軍ニ於テ押收シタル棉花ハ在庫品ハ僅少ニシテ今後押收スヘキ數量モ大ナルヲ望ミ得ス

2. 本年度植附面積ハ從來ノ半減ノ見込ナリ 今後治安確保ニ伴ヒ緊急増產獎勵ノ方途ヲ講スヘシヨ 三年後ニハ妙クトモ從來ノ產額ノ倍加ヲ期ス

3. 棉花ノ改良増産及集荷ヲ擔當スヘキ邦人商社トシテハ差當リ日本棉花、東洋棉花ヲシテ之ニ當ラシム今後一社、二社ヲ追加スルハ

支那モ其レ以上配ムルコトハ產地ノ點ヨリ見ナ事ロ體察アリ
ト思料ス

在緬甸ノ紡績工場ハ「ミンジヤン」ニ在ル英國系工場ニシテ約二
萬錠ナルモ恐ラク大半ヲ破壊セラレタルモノト認メラル。印度ヨ
リ織機社絶ニヨリ緬甸統治上約五萬錠程度ノ再建ヲ必要ト認メ
ラルニ依リ商工省ト協議ヲ乞フ

通電先 大官、次長、南方軍線參謀長

(終)